

第103回スタディグループ分科会(2022年度WG5発表会)結果報告

運営委員長 田島 洋

(文責:平野)

1. 開催日時 2023年2月15日(水) 14:30~17:00
2. 開催場所 文京シビックセンター3F アカデミー文京 会議室② (Zoomオンラインとの併用)
3. テーマ 「企業成長のための監査役活動~企業の健全で継続的な成長につながる監査役
の活動【あるべき姿の追求】」
4. 発表者
コーディネータ・リーダー 豊島秀一氏 三井ホームコンポーネント(株) 常勤監査役
メンバー 森田敏之氏 菱電エレベータ施設(株) 常任監査役
石井浩和氏 小原化工(株) 常勤監査役
大塚博文氏 ビジネスエンジニアリング(株) 常勤監査等委員
山川 晃 氏 三菱電機インフォメーションシステムズ(株) 常任監査役
5. 出席者 38名(会場リアル参加13名、Zoomオンライン参加25名)
6. 事前配布資料
 - ・配布用パワーポイント
 - ・発表スケジュール
7. 発表と質疑の内容
 - 1) 主な発表内容
 - ①メンバー紹介とWG5の活動の概要(問題意識、目標と議論の進め方)を説明。(豊島氏)
長期安定経営の土台があるからこそ健全なる企業成長ができるという考え方をメンバー全員で共有、5つのプロセスを考えた。発表者は、それぞれのプロセスごとに5社の状況を比較して一覧表にまとめたものを説明したうえで、自分の会社の事例を紹介するという方式で15~20分ずつ発表する。
 - ②各自、自己紹介と会社の概況を説明した後、まず(1)「監査役監査とは何か⇒監査役監査の方向性」について一覧表を説明、自社の事例で監査役監査の目的と内容を説明。(森田氏)
 - ③(2)「経営とは何か⇒長期安定経営における課題~リスクの把握と分析」について説明。(石井氏)
【10分休憩】
 - ④(3)「監査役監査は何をするのか⇒長期安定経営のための監査役監査~監査事項、監査方法とポイント」について説明。(大塚氏)
 - ⑤(4)「監査役は何ができるか⇒企業成長のための監査役活動」について説明。(山川氏)
 - ⑥(5)「監査役がやるべきこと⇒監査役のあるべき姿」について説明。(豊島氏)
 - ⑦まとめ(豊島氏)
 - ・長期安定経営のために何が必要か⇒人的資本、顧客ロイヤリティ、コア・コンピタンス。
 - ・社員も顧客も優位性をつくるのも「ひと」が基礎。
 - ・監査役活動のあるべき姿=監査役の信条(思い)⇒顧客・社員を中心とした「ひと」を守り、「愛着心」を育てるのが監査役活動のあるべき姿。
 - ・監査役で会社は変わる。⇒企業成長のための監査役活動によって会社は変わる。

・最後に、監査役は孤高な存在だが、SG分科会のおかげで、お互いが相談できる5名の仲間との出会いができたことに感謝している。

【5分休憩】

2) 質疑、感想

- ①企業成長のために監査役として注視すべきポイントが私なりに考えて4点あると思った。成長資源の創出、そのための人材育成、コンプライアンス、従業員満足度・顧客満足度の向上が重要と思う。
- ②44ページの『「顧客ロイヤルティ」経営への転換』のところに「顧客視点での業務プロセスの見直し」とあるが、その事例があれば教えて欲しい。
- ③発表者の皆さんが言われていることは、会社の成長と人材の育成を考えた、アドバイスを含めた提案型の監査役監査を目指していくということかと理解した。まとめにある「ひと」を守り、「愛着心を育てる」監査役活動というのは、適正な人の評価や採用がなされているかどうかなど、要するに人に関連する監査に手間と時間をかけることだと理解してよいだろうか。
- ④顧客の声を監査役が生で聞くのはなかなか難しいが、これをどう聞き取っていけばよいか、アドバイスがあったらお願いしたい。
- ⑤(最後に)活動を振り返って、メンバー各自のWG5への感想と、今後の監査役活動への決意などを語って、終了。

8. 田島委員長より連絡事項

・次回第7回は今年度の最後の発表、3月15日(水)14時30分～17時。テーマは「品質不正と監査役」。積極的なご参加を。

以上